学則（事業概要）

１　開講目的　地域で生活される重度の障害をお持ちの方々に対する、医療的ケアも含めた重度訪問介護サービスの提供

２　事業者の名称及び所在地　土屋ケアカレッジ熊本教室
熊本市東区健軍３－５０－１レスポワール MIWA７０２号

３　研修課程及び講義の形式　重度訪問介護従業者養成研修（統合課程）
講義は水曜日の講義部分はオンライン、木曜日の実技部分は通学形式とする。

４　研修の名称土屋ケアカレッジ重度訪問介護従業者養成研修（統合課程）

５　実施場所
・講義熊本市東区健軍３－５０－１レスポワール MIWA７０２号
・演習熊本市東区健軍３－５０－１レスポワール MIWA７０２号
・実習ホームケア土屋熊本

６　研修期間及び研修日程

第 1 回	令和 6 年 4 月 10 日	～	令和 6 年 4 月 11 日
第 2 回	令和 6 年 4 月 24 日	～	令和 6 年 4 月 25 日
第 3 回	令和 6 年 5 月 8 日	～	令和 6 年 5 月 9 日
第 4 回	令和 6 年 5 月 22 日	～	令和 6 年 5 月 23 日
第 5 回	令和 6 年 6 月 12 日	～	令和 6 年 6 月 13 日
第 6 回	令和 6 年 6 月 26 日	～	令和 6 年 6 月 27 日
第 7 回	令和 6 年 7 月 10 日	～	令和 6 年 7 月 11 日
第 8 回	令和 6 年 7 月 24 日	～	令和 6 年 7 月 25 日
第 9 回	令和 6 年 8 月 28 日	～	令和 6 年 8 月 29 日
第 10 回	令和 6 年 9 月 11 日	～	令和 6 年 9 月 12 日
第 11 回	令和 6 年 9 月 25 日	～	令和 6 年 9 月 26 日
第 12 回	令和 6 年 10 月 9 日	～	令和 6 年 10 月 10 日
第 13 回	令和 6 年 10 月 23 日	～	令和 6 年 10 月 24 日
第 14 回	令和 6 年 11 月 13 日	～	令和 6 年 11 月 14 日
第 15 回	令和 6 年 11 月 27 日	～	令和 6 年 11 月 28 日
第 16 回	令和 6 年 12 月 11 日	～	令和 6 年 12 月 12 日
第 17 回	令和 6 年 12 月 25 日	～	令和 6 年 12 月 26 日
第 18 回	令和 7 年 1 月 8 日	～	令和 7 年 1 月 9 日
第 19 回	令和 7 年 1 月 22 日	～	令和 7 年 1 月 23 日
第 20 回	令和 7 年 2 月 12 日	～	令和 7 年 2 月 13 日
第 21 回	令和 7 年 2 月 26 日	～	令和 7 年 2 月 27 日
第 22 回	令和 7 年 3 月 12 日	～	令和 7 年 3 月 13 日
第 23 回	令和 7 年 3 月 26 日	～	令和 7 年 3 月 27 日

７　研修カリキュラム

区分	科目	時間
講義	I1 重度肢体不自由者の地域生活等に関する講義	2
講義	I2 基礎的な介護技術に関する講義	1
講義	I3 コミュニケーションの技術に関する講義	2
講義	I4 喀痰吸引を必要とする重度障害者の障害と支援に関する講義・緊急時の対応及び危険防止に関する講義	3
講義	I5 経管栄養を必要とする重度障害者の障害と支援に関する講義・緊急時の対応及び危険防止に関する講義	3
演習	II 1 喀痰吸引等に関する演習 1	1
実習	III1 基礎的な介護と重度の肢体不自由者とのコミュニケーションの 技術に関する実習	3
実習	III2 外出時の介護技術に関する実習	2
実習	III3 重度の肢体不自由者の介護サービス提供現場での実習	3.5
試験	重度訪問介護従業者養成研修修了試験	0.5

８　使用テキスト

喀痰吸引等研修テキスト　全国自立生活センター協議会

９　講師氏名

科目	担当講師
I1 重度肢体不自由者の地域生活等に関する講義	宮本武尊
I2 基礎的な介護技術に関する講義	宮本武尊
I3 コミュニケーションの技術に関する講義	宮本武尊
I4 喀痰吸引を必要とする重度障害者の障害と支援に関する講義・緊急時の対応及び危険防止に関する講義	工藤真由美、成瀬絵梨、 斎藤みさを、長谷川信子、 河南由美
I5 経管栄養を必要とする重度障害者の障害と支援に関する講義・緊急時の対応及び危険防止に関する講義	工藤真由美、成瀬絵梨、 斎藤みさを、長谷川信子、 河南由美
II1 喀痰吸引等に関する演習	工藤真由美、成瀬絵梨、 斎藤みさを、長谷川信子、 河南由美
III1 基礎的な介護と重度の肢体不自由者とのコミュニケーションの技術に関する実習	津田嶺一、村上英里加
III2 外出時の介護技術に関する実習	津田嶺一、村上英里加
III3 重度の肢体不自由者の介護サービス提供現場での実習	津田嶺一、村上英里加
重度訪問介護従業者養成研修修了試験	津田嶺一、村上英里加

１０　研修修了の認定方法
(1) 出欠の確認方法研修時に点呼する
(2) 成績の評定方法研修終了時に修了試験を実施する
(3) 修了の認定方法修了試験の 90%以上得点したものを修了者として認定する

１１　研修欠席者の取扱い
15 分以上の遅刻または早退をした場合

１２　受講の取消し
（1）学習意欲が著しく欠け、修了の見込みがないと認められる者
（2）研修の秩序を乱し、その他受講者としての本文に反した者
（3）反社会的勢力またはその関係者と認められる者

１３　修了証明書の交付
１０にて修了を認められたものは、当法人において修了証明書および修了証明書（携帯用）を交付する。

１４　募集時期及び開講時期
年２４回 １月１日より募集開始 ４月１２日より開始

１５　受講資格及び受講定員
熊本県内在住者、もしくは熊本県内の事業所に勤務する者。定員は各回５名とする。

１６ 受講手続
(1) 募集時期 令和５年１月１日から

(2) 受講料納入方法 受講日までに銀行振込、及びクレジットカード決済

(3) 受講料返還方法 指定口座に振込

(4) 本人確認 運転免許証やパスポートなど身分証の提示

１７　受講料，実習費等
受講料 ３０，０００円（税込み、実習費、テキスト代含む）

１８　研修事業担当部署（問い合わせ先）
土屋ケアカレッジ 050-3138-2024

（附則）
この学則は令和５年 ４月 １日から施行する